

「次世代スーパーコンピュータ」プロジェクト

参考1

| | | | |
|-----------------|---|-------|----|
| 平成21年度概算要求額 | : | 272 | 億円 |
| 平成20年度当初予算額 | : | 145 | 億円 |
| 平成20年度補正予算額 | : | 55 | 億円 |
| 平成18～24年度（総事業費） | : | 1,154 | 億円 |

1. 目的 世界最先端・最高性能の次世代スーパーコンピュータの開発・整備及び利用技術の開発・普及

2. 概要

理論、実験と並び、現代の科学技術の方法として確固たる地位を築きつつある計算科学技術をさらに発展させるため、長期的な国家戦略を持って取り組むべき重要技術（国家基幹技術）である「次世代スーパーコンピュータ」を平成22年度の一部稼働、平成24年の完成を目指して開発する。

今後とも我が国が科学技術・学術研究、産業、医・薬など広汎な分野で世界をリードし続けるべく、

（1）世界最先端・最高性能の「次世代スーパーコンピュータ（注）」の開発・整備

（注）10ペタFLOPS級

（1ペタFLOPS：1秒間に1千兆回の計算）

（2）次世代スーパーコンピュータを最大限利活用するためのソフトウェアの開発・普及

（3）上記（1）を中核とする世界最高水準のスーパーコンピューティング研究教育拠点（COE）の形成を文部科学省のイニシアティブにより、開発主体（理化学研究所）を中心に産学官の密接な連携の下、一体的に推進する。

3. 体制

（1）開発主体である独立行政法人理化学研究所を中心とした産学連携体制を構築。

（2）特定先端大型研究施設の共用の促進に関する法律を整備し（平成18年7月施行）、産学官の研究者等に幅広く開かれた共用施設として位置付け。

開発の年次計画

| | | 平成18年度 (2006) | 平成19年度 (2007) | 平成20年度 (2008) | 平成21年度 (2009) | 平成22年度 (2010) | 平成23年度 (2011) | 平成24年度 (2012) |
|--------------------------------|-------------------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| システム | 演算部 (スカラ部、ベクトル部) | | | | | | | |
| | 制御フロントエンド (トータルシステムソフトウェア) | | | | | | | |
| | 共有ファイル | | | | | | | |
| ソフトウェア (アプリケーション ソフトウェア) | 次世代ナノ統合 シミュレーション | | | | | | | |
| | 次世代生命体統合 シミュレーション | | | | | | | |
| 施設 | 計算機棟 | | | | | | | |
| | 研究棟 | | | | | | | |

立地地点の選定

理化学研究所において、次世代スーパーコンピュータ施設の立地地点を客観的・科学的な観点から検討するため、外部有識者からなる立地検討部会(部会長：黒川 清 内閣特別顧問)を設置し、平成18年7月より、15の候補地について評価を実施。

理化学研究所は立地検討部会の評価報告書に基づき、有力とされた神戸及び仙台について総合的に評価・検討を行い、平成19年3月に、神戸(ポートアイランド第2期)を立地地点とすることを決定。

| | |
|-----|--|
| 所在地 | 兵庫県神戸市中央区港島南町7丁目(ポートアイランド第2期) ・ポートアイランド南駅より徒歩約1分(JR新神戸駅から25分) |
|-----|--|



土地所有者：神戸市